

入浴についての取組み

以前 2回/w 入浴 療養棟全利用者
(29名) を1日で行っていた。

☆特殊浴（寝たきり・座位・立位不可能な利用者 浴槽2つ）

- ・流れ作業のように入浴を行っていた。
- ・2人の利用者を同時進行で行っていた。

（介助職員 直介3名 移送2名）

☆半介助浴（上記以外の利用者 浴槽 2 つ）

- ・ 脱衣所に3～4名，浴槽に2名，洗身中2名の利用者が風呂場にいた（介助職員 直介2名，着脱1名，移送1名）
- ・ 利用者からは「ゆっくりできない。」「他の人と一緒に入るのは嫌だ。」という声が上がっていた。

☆2016年3月より、リフト浴導入

- 立位保持は難しいが、端座位が可能な利用者が、特殊浴ではなくリフト浴可能となり浴槽に入れるようになった。
- 月曜日～土曜日、毎日入浴を実施
月・木 リフト浴 火・金 特殊浴
水・土 介助浴
1名の利用者に対し、介助者1名で対応し、
ゆっくり入浴してもらえるよう、30分の
入浴時間を確保

☆業務改善の実施

- 1日の入浴者が8名～10名
- 個浴となり，利用者の満足度も上がった。
- 入浴が利用者の楽しみとなった。
- 職員も時間に追われる事なく，利用者に関わりながら入浴介助ができるようになった。



↑
特殊浴

←
リフト浴